議事要旨(5)退職給付専門委員会における検討状況について

冒頭、逆瀬副委員長（専門委員長）より、退職給付専門委員会では我が国の退職給付会計の論点を扱う論点整理の検討が始まっている旨の説明がなされた。続いて、中根研究員より、資料（審議事項(5)-1～(5)-2）に基づき、専門委員会における検討状況について説明がなされた後、次のような質疑応答が行われた。

（論点の取り上げ方について）

論点整理の検討では幅広い論点を全て取り上げて、網羅的に進めていくという方針なのかとする質問があった。事務局より、退職給付会計は国際的な議論でも幅広い論点が扱われ、我が国でのこれまでの検討でも先送りされたものがあるなど、多くの論点があるため、論点整理は従来のものよりも弾力的な内容とし、考えられる論点を幅広く示してパブリック・コメントを求め、今後我が国でどの論点を扱うべきかの検討に資することを目的としている。このため、そうした意味で取り扱う論点が考えうる論点を広く示すものになることはあり得ると回答がなされた。

退職給付会計の論点には、IASB をはじめとして、国際的な議論がされているものとそうでないものがあり、さらに今年 3 月に公表された IASB のディスカッション・ペーパーに対しては多くの反対意見が寄せられてもいる。論点整理の検討にあたっては、このような状況をよく踏まえて、何を取り上げるべきかの判断を進めていくべきであるという意見があった。

以　上

(財)財務会計基準機構の Web サイトに掲載した情報は、著作権法及び国際著作権条約をはじめ、その他の無体財産権に関する法律並びに条約によって保護されています。許可なく複写・転載等を行うことはこれらの法律により禁じられています。